

会

派

の

意

見



文責は各会派にあります

平成市民クラブ

6月議会では一般会計補正予算案など12議案を可決及び承認しました。一般質問では、阪急長岡天神駅周辺整備の進め方について質し、基本計画の報告会を14エリアで開催すること、今後連続立体交差事業や歩行者自転車の動線安全確保や庁舎周辺の無電柱化等の検討を継続して行うとの答弁を得ました。そして、審議会での下水道使用料22%値上げ議論について、市民負担軽減のため慎重に検討するとの答弁を得ました。

また、共生型福祉施設構想・基本計画については、介護予防拠点の老人福祉センター、障がい児者の地域生活支援、児童発達支援センターを基本施設とするとの回答を得ました。本市児童生徒の体力に関しては、144項目中38項目のみ府平均を上回る状況で、就学前の子どもから運動好きになる環境づくりが必要と提案し、四小・五小校区「遊ぼうキッズ」や土曜日の学校開放事業の周知に努めるとの回答を得ました。私達は、誰もが心地よく暮らせるまちづくりを実践して参ります。三木常照・中小路貴司・寺嶋智美

平成西山クラブ

祝 東京2020オリンピック聖火リレールートに決定！

東京2020オリンピック聖火リレーは、2020年3月26日に福島県を出発し、全国1741市区町村のうち、857市区町村を121日間にわたり、約1万人のランナーでつなげられます。

京都府内では5月26日から5月27日の2日間にわたりリレーが行われ、長岡京市は5月26日のルートに決定しました。多くの市民の心に希望の

灯をともし、地域の誇りがレガシーとして未来に引き継がれていくことを期待しています。また、2020年の大河ドラマ「麒麟がくる」の主演が、細川玉（ガラシャ）の父、明智光秀に決定しています。活気のあるまちづくりが期待される一方、少子高齢化の時代に突入し、財政収入の減少も見込まれるため、自治体には選択と集中の判断が求められています。そのような中、私たち平成西山クラブは、多様化する市民ニーズをしっかりと受け止め、市民生活に寄り添った仕事を担っていききたいと思っています。

公明党

令和元年第2回定例会において、一般会計補正予算案を含む専決処分の報告及び議案が承認及び可決されました。一般質問では、学校施設等における空調設備、保育所における腸管出血性大腸菌感染症の集団感染に関しての保護者への情報伝達の在り方、長岡京市上下水道ビジョン、京都府総合防災訓練、待機児童問題についての質問を致しました。

公明党は、長岡京市のより良いまちづくりを進める上で、その為の課題や政策、その対応などをテーマにして一般質問を行っています。さらに公明党として、信頼される政府統計を目指してさらなる統計改革を求める意見書、性犯罪に関する刑法規定の見直しを求める意見書の二本を提出させて頂き可決されました。年号も令和になりましたが、市民の皆さんが安心して安全に暮らせる長岡京市の構築を目指し、『小さな声を聴く力』をモットーに、これからも身近な公明党議員として地域の声を聞かせて頂き、長岡京市の発展のために全力で活動して参ります。

平成自由クラブ

新元号「令和」となり、初めての議会が閉会しました。「令和」の由来は万葉集の文言から引用したものであります。厳しい寒さの後に春の訪れを告げ、見事に咲き誇る梅の花のように、一人一人の日本人が明日への希望とともに、それぞれの花を大きく咲かせることができる、そうした日本でありたいとの願いを込め、「令和」に決定されました。私達は、更に気を引き締め、市民の皆様が安心・安全・安定した生活が送れるよ

う政策提言を行い、議会の責務を果たしてまいります。

六月議会において、一般会計補正予算を含む専決処分報告及び議案が承認及び可決されました。一般質問では、本市の観光の窓口である観光案内所などの指定管理制度についてや、市民生活の安全と農業振興を脅かす有害鳥獣問題について見解を求めました。また、各委員会では、海洋汚染対策やマイクロプラスチックごみ問題についてなど、本市の対応や見解を求めました。誰もが希望を持てるまちづくりに進進します。

八木浩 富岡浩史 小野洋史

日本共産党

幼稚園・保育「無償化」改善求める
消費税増税とひきかえに、3〜5歳（住民税非課税世帯は0〜2歳も）の幼稚園・保育の無償化（認可外保育施設などは補助に上限）が予定されています。しかし、①もともと保育料の低い低所得層ほど恩恵が少なく、②一般の保育所より保育士数や施設内容で及ばない施設や「預かり保育」まで無償化し「お墨付き」を与える、③これまで保育料に含まれていた「副食費」を別途保育所が徴

収し、今までより負担増になる世帯もあるなどの問題があります。

党議員団は、保育の質を守るために、安全性の低い施設ができるのを防止すること、副食費は保育所まかせでなく市が統一して定め徴収することなどを求め質問しました。

また、無償化で保育のニーズが増えることへの対応を求めましたが、市は「子どもは減少」「幼稚園に行く子どもいる」など言を左右し、神足保育所の民営化も打ち出しています。党議員団は、「待機児童解消のため神足は公立で残り、民間事業者は新たな園の開設を」と求めました。

輝（かがやき）

六月議会では、京都地方税機構規約の変更について、令和元年度長岡京市一般会計補正予算（第1号）などの4件の議案と、専決第4号平成30年度長岡京市一般会計補正予算（第9号）などの専決処分の承認を求める報告4件などが審議され、すべて可決・承認されました。そして、会派「輝」からは、登壇した順番で、富田議員から「保育所のあり方について」などの2項目、綿合議員からは「防災対策に関して」

などの3項目、宮小路議員からは「滝ノ町保育所に通う児童の食中毒について」などの2項目で、それぞれ一般質問をさせていただきました。

一般質問の質問と答弁の概要は、この議会だよりに掲載されています。また、長岡京市議会のホームページに録画配信のリンクがありますので、そちらもご覧ください。

私たち「輝」の議員は、皆さまからいただく相談などから課題を抽出し、引き続き市政に政策提言を行うてまいりますので、今後ともご指導・ご支援をたまわりますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

日本維新の会と 市民派の会

一般質問では滝ノ町保育所における0・1・5歳の感染について取り上げました。3月感染との関連性、市の初期対応と保護者対応を指摘しました。今後は厚生労働省の感染症対策ガイドラインを基に、感染症対応マニュアルを見直し、再発防止に努める事を強く求めました。

旧ポニーの学校跡地近隣の住宅開発におけるまちづくり協議について、事業者への指導不足を指摘しました。今後は明確かつ漏れの無い指導内容を

を記載する事が必要と考えます。

子育て支援事業における小規模保育事業では、事業者間の連携問題についてとり上げました。最近連続して起こった園児達が巻き込まれた事故を例に、子供達の安全確保を最優先に、行政が先導して連携を進めて行かなくてはいけない事を指摘しました。その市長答弁で、公立保育所を含めた連携の見直しを行う事が言われました。

ごみ問題について、増加している事業系ごみへの対応を指摘し、最終処分場に対する問題を軸に、指定ごみ袋制度等について取り上げました。